



# 名古屋大須ロータリークラブ

## THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

<本年度クラブ会長方針>

No. 1023



### Ever Onward ~いつも前を向いて~

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
 会長 小澤 幸男 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
 幹事 太田 裕 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
 URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

2008-2009年度 R.I. 会長

李 東建 Dong Kurn Lee

Rotary International President

#### 第1205回例会

##### 識字率向上自衛

平成21年3月5日(木)  
SPEAK OUT DAY

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 56名中48名出席

出席率 85・71%

前々回出席率 100・00%

会員 65名

##### 「ロータリーソング」

「君が代」「それでこそロータリー」

指揮者 鬼頭 茂成

ピアノ伴奏 富板 玲子

##### ゲスト

米山記念奨学生 徐 冬梅さん

受入青少年交換学生 ラウラ・フランチエスカさん

##### ピジター

名古屋錦RC 北村 隆子さん

##### ニコボックス

暖かくなりました。 小澤 幸男

早く春が来るといいですね。 近藤宏一郎

春はすぐそこまで来ています！お身体を大切にお過ごし下さい！

横内 恭・春日井和良

長男がやっと大学生になれそうです。 木村 光徳

今日少しお話をさせていただきます。 堀江 英弥

今年も結婚記念日と誕生日がやってき

ました。 高木 政義

誕生月です。 柴岡 正将

結婚記念月です。

草野 勝彦・吉田 隆彦  
佐々木 功・松本 哲朗

明日結婚記念日です。何か良い事あるかなあ。 近藤 明美

妻の誕生月です。 酒井 修

尾上さん、又お願いします。 小林 昭喜

サンキュー。 尾上 昇

杉浦先生ありがとうございました。 杉浦 令淑

お久しぶりです。休みが続きました。 岡村 隆徳

欠席が多くてすみません。 小澤 幸男

皆さんこんにちは。 小澤 幸男

先週も木曜日は暖か

く、その後寒くな

り、また今日も暖

かくなりました。

今日は24節季の

啓蟄です。 虫も穴

の中から覗く時期に

なりました。先週、お話しした泉二丁目

と三丁目の間の桜も三分咲きになりました。



去年10月ごろお話しした改正国籍法

による偽装認知事件」がNHKで初め

て報道されました。中国人夫婦と中国

人ブローカーによるもので、夫婦が自

分たちの子供をブローカーに依頼して

日本人男性(収監中)の認知申請を提

出して、日本国籍を取得したとのこと

です。80万円の費用でブローカーは動

いたようです。不審に思われ、DNA

鑑定で不正がばれ、逮捕されました。

多分このよ様な犯罪は多発しており、

氷山の一角と思います。

また、今年度23RCの援助で開催し

ました「インフルエンザ脳症の公開講

座」で、市民の皆様には怖さをお知らせ

しましたが、2月中旬時点の厚労省の

発表で、患者数33名、死者6名となっ

ています。厚労省への届出だけですか

ら実際はその4倍くらい発生している

と考えられます。知り合いの5歳のお

子さん1月に罹り、現在大府の子供

病院で意識不明で入院中です。お子さ

ん、お孫さんに注意してあげて下さい。

##### 感謝状披露

米山功労者 第3回マルチフル 湯山 淳三



##### マルチフル・ポール・ハリス・フェ

ロ・ピンの授与 (小笠原和俊(当日は欠席))



##### 受入青少年交換学生挨拶

ラウラ・

フランチエスカ

3月20日に

お誕生日を迎え

るラウラを囲み

今月12日には

お誕生日会が計

画されています。



##### 米山奨学生挨拶(最終)

「感謝の気持ちを込めて

研究を続ける」

徐 冬梅

皆さん、こんにちは。この一年間本

当にお世話になりました。皆様のおか

げで私はドクター試験に合格し、今年

4月から名古屋大学の博士課程に進学

することができました。皆様のご支援

がなければ決して私は研究を続けるこ

とができなかったと思います。本当に

心から皆様に深く感謝しています。あ

りがとございます。

日本の皆様とお会いすることができ

私はとても幸せです。日本に来てから

多くの方が暖かい気持ちで私のこと

を支えてくださったおかげで、勉強の

悩み、生活のストレスなどを解消でき

さらに頑張っていきたいという気持ち

にさせてくれました。特に、今年、ロ

ータリークラブとのご縁に恵まれた私

は、勉強に専念することができ、良い

論文を書くことができました。本当に

ありがとうございます。これから、

博士課程に進学して、今まで積み重ね

た研究をさらに深めて、映画女優のイ

メージを取り上げ、文化のグローバル

化の問題を探究し続けたいと思います。



研究者としての知識や能力を身につけるために、もっとも努力していきたいです。

映画を研究するためには、私は日本に行くのはとてもいいことだとずっと信じております。最近のテレビの報道で、日本の滝田洋二郎監督の作品『おくりびと』が第81回アカデミー賞外国語映画賞を受賞したことを知り、私は直ぐにその映画を見に参りまして、大変感動いたしました。日本の映画の名作には、昔の黒沢明、溝口健二、小津安二郎監督たちの作品は勿論のこと、『おくりびと』のよつに、現代の映画も素晴らしい作品があると知って、本当と嬉しく思います。これからますます映画についての研究を続けようと思っております。

皆様 この二年間本当にお世話になりました、ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



最後の挨拶を終えた、徐 冬梅さんと新沼操米山聖生生方ワンセラ

卓話 (2月26日例会)

「輝く子どもたち」みんなで一緒に歌って楽しいわ」

名古屋少年少女合唱団指導者 愛知県立芸術大学非常勤講師 谷 鈴代さん

私は名古屋少年少女合唱団ジュニアクラスの指導をしています。

今日、合唱を楽しんでいる子どもたちのお話をしたいと思います。

最初に名古屋少年少女合唱団の創立について述べてみたいと思います。1966年、名古屋市内の小中学校に在籍する子ども達を対象とした夏休みの合唱講習会が開かれました。夏休みが終わり、歌の好きな子ども達が残り、合唱団が誕生しました。

指導には水谷俊一先生、加藤恵美子先生などがあたりました。

それから43年、毎週土曜日の午後途切れることなく合唱団はいつも子ども達であふれています。

現在は小学校2年生から高校3年まで、130名が在籍しています。

その中には、合唱団のOBの子ども達もおります。

小学2年から5年くらいまでの40名がジュニア、小学6年生から高校3年生までの90名がシニアという二つのグループに分かれて練習しています。

入団するためには、入団試験があり、それを受けて合格している



のですが、団員の中には、歌が特別上手とはいえない子、レッスンの間じつとしていられない子、会話がちょっと苦手な子、いろいろな子がいます。毎年夏に合宿がありますが、上級生が下級生の面倒をよく見てくれます。合唱団を卒団した後、親交を深めています。OB合唱団も作ってしまいました。

名古屋少年少女合唱団の主な活動としては、演奏会、海外演奏旅行、オーケストラとの共演、オペラへの出演、ウィーン少年合唱団などの共演、CD録音、各種イベントへの出演などがあります。特に思い出に残っているのは「愛・地球博」の開会式・閉会式に参加したこと。

オーケストラとの共演では、曲目によつては、ステージに並んでから歌うまでに40分間待つこともあります。ほとんどの子はじつと出番を待っています。眠気と戦っている子もいます。そんな彼らを客席で見ている私が、ちゃんと声がでるのか、心配するのですが、すばらしい天使の声を響かせてくれました。

国内外のオペラにも数多く出演しています。メトロポリタン歌劇場のオペラ公演は、ブラジド・ドミンゴの指揮で「カルメン」を愛知県芸術劇場大ホールと東京・NHKホールであります。モンテカルロ歌劇場でも「カルメン」を愛知・東京・大阪にて出演しました。その他ハンガリー国立歌劇場、プラハ国立歌劇場、スイス・ローザンヌ歌劇場、ロシア・サンクトペテルブルク歌劇場など、多くの機会が与えら



れ、子ども達にとつてかけがえのない経験の場となっております。

またオペラは原語で歌わなくてはならないので、「カルメン」ではフランス語「ボナム」トスカではイタリア語「魔笛」「ヘンゼルとグレーテル」ではドイツ語、そしてもちろん「夕鶴」では日本語、それらを小学生でも歌っています。

まず歌詞にカタカナを振るのに一苦労。そして音に付けて、オーケストラに負けない大きな声を出し、演技を付けて、舞台での練習、一つ一つのハードルを乗り越えるたびに大きく成長していきます。

本番が終わった後、皆嬉しそうに顔を上げて「楽しかった」「大人の声が大きくてびっくりした」「また出たいなあ」「私もオペラ歌手になりたい」・・・目をきらきらさせていました。

本物に出会う素晴らしさは子ども達に音楽の楽しさを与えてくれました。

これまでに6回のヨーロッパと、東南アジア、オーストラリアでの海外公演がありました。外国の子ども達と親しくなり、文通をしたいために英語を勉強する子も多くなりました。

演奏会の企画としては定期演奏会としらかわホールのクリスマスチャリティ

コンサート(2008年で14回)が中心です。昨年のコンサートではジュニアは「沖繩の子どもの歌」(6曲)を取り上げました。自分たちで作る舞台ということで、同じパートの音取りの出来ない子がいたらすぐに行って教えてあげたりして自主的に練習しました。衣装も手作りしました。初めての練習の後、歌は一人で歌うより、みんなで歌うものだね」と言っただけの子がいました。

子ども達にとつて音楽の楽しさや歓びをハーモニーの中に感じているのではないのでしょうか。

いろいろな子がいますが、お互いを尊重することを知り、人と人との繋がりの大切さを学び、輝く笑顔で成長していつか欲しいと願っています。

多くの方の温かいご支援に感謝します。

3月19日(木) 例会の案内  
クラブフォーラム

「ガバナー補佐とEMMについて」  
3月26日(木) 例会の案内

卓話

「都市緑化から生き方」  
エコ・エコノミーを考える  
エコソリューションズ

ネットワーク  
環境コーディネーター  
代表取締役 牧村 好真さん  
紹介者 大原 敏止さん

広報委員会

杉本 英夫・木村 光徳  
加藤巳千彦・佐々木 功